

生活クラブ地域ふ

地域ふくし情報組

虹と風のたより

発行者:生活クラブいなげビレッジ虹と風共同事業者

生活クラブ風の村/生活クラブ虹の街/躺生活サポートクラブ/VAICコミュニティケア研究所/ワーカーズ・コレクティブSan/ワーカーズ・コレクティブまどれーぬ

第25号

2013年 2月1日発行

関合せ先:〒263-0051 稲毛区園生町1107-7 VAICコミュニティケア研究所

TEL. 043-290-8015 FAX. 043-290-8016

チ葉県一素敵なます 「稲毛」を目指す**稲毛活性化プロジェクト「しいいわぶるモ!」**

2011 年 10 月 1 日に発足した稲毛活性化プロジェクト「いいね稲毛!」。稲毛駅に総武線快速電車が停車して 30 年目を迎えたことを機に、稲毛の街への感謝の意を込め、これまでよりも稲毛を「い

い街」にしていくことを目指す有志で立ち上げられました。特徴は、会員の条件が「稲毛で個人商店を営んでいる方」であること。10 名で立ち上げた会も1年間で64店舗に。平均年齢40歳という若い力と起動力で、設立1年目から大規模な企画を次々と形にしている「いいね稲毛!」の活動について、会長の堤俊満さん(Bar ピケピケ)にお話を伺いました。



「いいね稲毛!」の主な活動は、毎月17日(=「いなげの日」)にサポーター店で行なう各種キャンペーンのほか、「稲毛寺子屋」と称する生活に役立つ様々なセミナー企画、稲毛浅間神社の夏の大祭に「稲毛ラテン化計画」と題して屋台村を出店、4月・11月にはサポーター店と地域住民が交流できるイベントの開催など盛りだくさん。広報活動は、年4回発行しているプロ並みの完成度の広報紙「INAGE TIMES!」をはじめ、ITもフル活用しています。

昨年11月はプロジェクトが発足して1周年ということもあり、稲毛区の「稲毛区区民ふれあい事業」にも採択された「ひろがるつながる いなげふれあいフェスティバル」と、サポーター店で様々なサービスを楽しめる「稲毛バル」を同時開催しました。当日は、立ち上げのきっかけとなっ

たJR稲毛駅 構内にてセン 会を開催した ほか、駅周辺 の2か所で各 種ステージを



企画。残念ながら雨のために中止になった企画も

ありましたが、未だかつて行列をつくったこと のないお店に大行列ができたり、中には満席で 入店を断らざるを得ない状況もあるほど大盛況 だったそうです。

「いいね稲毛!」が目指すのは、稲毛を「千葉県で一番素敵な街」にすること。「より多くの人に"稲毛に行きたい"と思ってもらえるような街にしたい。」と堤さんは話します。人と人、団体と団体が隔たりなく自然にコミュニケーションを交わし、みんなが楽しく笑って暮らせる街にするために、今年度以降も様々な企画・イベントを継続して行なうそうです。

「5 年後には稲毛は大きく変わります。今は 隣近所の人に声を掛けにくい時代ですが、それ までに稲毛をもっと活性化させ、よりよい街に したい。」と堤さん。

自分たちの商店を商いながらの地域活動は、 熱意なしには行えません。稲毛活性化プロジェクト「いいね稲毛!」の熱意が稲毛に暮らすー 人ひとりの心と暮らしに浸透し、活動の輪が広がることを信じています。

* 稲毛活性化プロジェクト「いいね稲毛!」*
TEL:048-208-4077
http://www.1117inage.net/

この街でキラリ輝く「あの人」を紹介!

キラリ ★この人

ジュエリー工房Bluelace.住所:稲毛区小仲台3-7-13経営者 真名子のぶこさんTEL: 043-253-8927



稲毛駅近くの住宅街にある、オレンジ色のドアが目を引くジュエリーリフォームのお店「ジュエリー工房 Bluelace.」。アンティーク調の落ち着いた店内には子育て関係の雑誌があります。

実は、真名子さんは、子育て支援「ねむの木教室」の代表。自身の子育で期は仕事中心の生活だったため、「こどもと一緒にいろいろなことをやっておけばよかった」との思いをもっていたことから、教室では、いま子育でをしているお母さんたちのために、親子で楽しく参加できる料理教室、絵本やおもちゃづくりなどを企画・運営しています。日頃のストレス発散の場、本音を出せる場になっているこの教室。「お母さんたちが気軽に集える場所をもっと広げ、不安や悩みに手を差し伸べて虐待防止にも繋げたい。こどもたちの成長が見えるのはとても楽しみです。」真名子さんは、顔を綻ばせながら、そう話して下さいました。(http://ameblo.jp/bluelaco161/)

了デボー国生企画

米生 産 者がやってきます!

日東珈琲 22日(金)10:30~15:00 デポー園生にて

コーヒーの美味しい入れ方、豆の選び方は勿論、紅茶についてもお話が聞けます。 コーヒーを舌と耳両方で楽しめますよ。

連絡先:Tel. 043-290-0090

…編集後記…

先日の大雪は、まさか日中は積もらないだろうと午前中に車で出かけたところ、昼過ぎに積もった雪で倍以上の時間をかけて帰宅しました。車中、息子たちは初めて降り積もる雪におおよろこび。帰宅後、喜び勇んで外に出たのですが、あまりの寒さに5分で家に入ってしまい、その後、父はひとり寂しく雪だるまを作りました。(な)

2月の あみいこ!!

「あみいこ」は、地域の住民同士が出会う場・企画です。 ※専用駐車場はありません。車での来場はご遠慮下さい

★デジカメ教室★ ※先着 10 名!13日(水)10:00~12:00 参加費:800円 会場:生活クラブ虹の街 2 階 会議室宙

★佐賀先生の健康教室★ ※先着 15 名! 14日(木)13:30~15:30 参加費:500 円 会場:生活クラブ虹の街 2 階 会議室宙 テーマ: 気になるガン検診 パート 2 気になる症状に合せてガン検診の受け方を 学びます。

★絵手紙教室★ ※先着 15 名! 27日(水)13:30~15:30 参加費:800 円 会場:生活クラブ虹の街 2 階 会議室宙

★日赤救急対応教室★

22日(金)10:00~13:00 参加費:500円(テキスト代) 会場:稲毛区保健福祉センター3階大会議室 (千葉市社会福祉協議会稲毛事務所)

内容

救急車や助けが来るまでの短い時間が生死を 分けます。いざという時に大切な人の命を守れるように、 日本赤十字千葉支社の指導で、心臓マッサージや AED の 使い方を学びます。前半は講義、後半は実技です。

◆お申込み先◆ 043-290-8015

VAIC コミュニティケア研究所(川端・北田)





問合せ先: VAICコミュニティケア研究所(千葉市稲毛区園生町1107-7 TEL. 043-290-8015 FAX. 043-290-8016)
*** 本紙は、「生活クラブいなげビレッジ虹と風」が発信する地域福祉に関する情報紙です ***